

松前町 中川原集落

～集落が一体となった耕作放棄地発生対策と地域活性化～

●活動内容

①取り組み概要

○農業生産面

- ・昭和 57 年「中川原生産組合」を設立し集落内の農地の集約や農業機械の共同利用など、基本的な集落営農に向けた取り組み
- ・平成 20 年地域の担い手として「農事組合法人中川原」を設立。農地 10ha を集積し、全量予約販売による米を生産。
- ・農地の利用集積により地区内の耕作放棄地ゼロを達成。
- ・豊かなむらづくり全国表彰（農林水産省ほか）農林水産大臣賞受賞（平成 23 年度）。



ひまわり祭

○生活面

- ・愛護部による各種行事の実施
- ・リサイクル活動（現在 45 種類を分別、リサイクル率は 80%超。）
- ・農村環境美化の意識の広がり（年 2 回空き缶拾いを実施）
- ・村芝居「ひよこたん一座」
- ・高齢者福祉活動「中川原サロン」を開き独居老人の安否確認の実施
- ・平成 7 年から中川原生産組合により休耕田を活用しひまわり栽培を開始し、ほ場 40a で栽培され、集落をあげて取り組み。
- ・毎年 8 月には、ひまわり祭を開催。ひまわりの種は搾油され、町内の保育園や文化祭の出店で天ぷら油として利用後、町で回収・精製され、公用車のバイオディーゼル燃料として再生利用。



リサイクル活動

②成功のポイント

- 農業者の農地を守る意識が強く、賛同する住民が増えた。
- リーダーを中心にリサイクル活動を周知徹底し、全戸が取り組んだ。
- 水への意識が高い



用水路の清掃活動

●生産者等情報

松前町中川原集落

区長 加藤 賢司

●ホームページリンク

ホームページなし